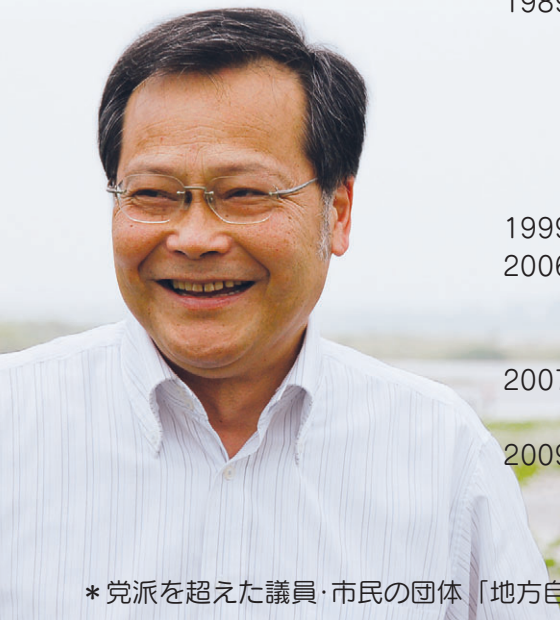




経歴

- 1947年 (S.22年)、新潟県三条市 (旧栄町) の農家に生まれる。
- 1965年、国際基督教大学 (ICU) 入学。在学中の1年間、米国でボランティア活動。
- 1971年、ICUを卒業し、授産施設を運営する社会福祉法人に就職。同時にバングラデシュ復興支援事業に関わる。
- 1972年、国際ボランティアとしてドイツ、米国カリフォルニア州で移民・少数民族問題に取り組む。
- 1980年、アジア・アフリカの農村指導者を養成する学校法人「アジア学院」(在那須塩原市) に勤務。
- 1989年、縁あって旧氏家町の住民に。翻訳・通訳、主夫の仕事とともに、氏家小、氏家中のPTA活動に計7年間関わる。この間、町の行政や議会のあり方に疑問と関心を抱くようになる。奮起して町議会議員を目指す。
- 1999年、三度目の正直で初当選。
- 2006年、合併後初のさくら市議会議員選挙で3期目を目指すも、34人中26位、あと29票の無念!
- 2007年、「アジア学院」に復帰。事務局長を務め、今年、4月退職。
- 2009年そして2010年、宇都宮大学大学院国際学研究所にて非常勤講師 (前期) を務める。



* 党派を超えた議員・市民の団体「地方自治を学ぶ会」の事務局を担当しています。

ご挨拶とお願い

くすのきーこの素材、使える資源です。働かせましょう!

さくら市のためにもう一度働いてもらう時が来ました。
 己を飾らず、素顔で生きる、
 くすのき利明を支援します。
 応援してください。

会長 鈴木 克己

発行 ■ くすのき利明後援会 (さくら市氏家1818-55 Tel.682-7207)
 発行人 ■ 会長 鈴木 克己 ☒ t.kusunoki@ac.auone-net.jp

~請求権の放棄=「行政のチェックはしません」ということ?
 それなら議会はいりません。



挑戦します。
 市民目線の議会改革。

くすのき利明

無所属 [討議資料]